

OpenRTM-aist (Java) - バグ #966

Java版examplesをLinuxから起動した場合、Windows上のEclipseでコンポーネントがゾンビ状態になる

2009/10/21 11:33 - 匿名ユーザー

ステータス:	終了	開始日:	2009/10/21
優先度:	通常	期日:	
担当者:		進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
C++版examplesをLinux (VMware上のUbuntu8.04) から起動した場合、Linux上のEclipseで正しくコンポーネントが表示され、Windows上のEclipseでも正しくコンポーネントが表示される。			
Java版examplesをLinuxから起動した場合、Linux上のEclipseで正しくコンポーネントが表示され、Windows上のEclipseではゾンビ状態で表示される。			
rtc.confに、corba.endpoint: IPアドレス: を指定しても状況は変わらず。			

履歴

#1 - 2009/10/21 13:05 - 匿名ユーザー

- ステータスを 新規 から 解決 に変更
- 担当者を 匿名ユーザー にセット
- 進捗率を 0 から 100 に変更

Java版examplesから起動するコンポーネントの対象rtc.confにcorba.endpoint: IPアドレス: を指定した場合、正しく表示された。

ネットワークインターフェースが複数ある場合や、他のPCから確認する場合は、corba.endpoint: の指定が必須のようである。

#2 - 2010/01/12 23:55 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更